



# The Cocoa Snapshot

## 2023/2024年度 中間報告

2023



### カカオコミュニティにポジティブな変化をもたらす

#### ココアホライズン

カカオは、主に赤道近くの小規模生産者によって栽培されています。このサプライチェーンは、生産者が土地への投資を十分にできない、児童労働の高い発生率、人権侵害、木々の老朽化、土壌の枯渇、気候変動の影響、また学校や安全な水、舗装された道路へのアクセスが困難など、基本的なコミュニティインフラが欠如し、現在多くの課題に直面しています。

これらの問題に対処し、カカオ生産者の繁栄を促進するため、2015年にバリーカレボーは、自然環境と子どもたちを守り、自立したコミュニティを創出するというビジョンのもと「ココアホライズン財団」を設立しました。

このプログラムは、バリーカレボーの関連企業によって7ヶ国で実施されています。コートジボワールでは Touton、Sucden、ETGとも連携し活動を広げています。

私たちの取り組みの核心には、インパクトと透明性があります。監査済みの年次報告書を通して、資金の活用内容と生産者コミュニティにもたらした具体的な成果を報告しています。

#### 今期活動の成果

本年度上半期、カカオの不作により生産者コミュニティが直面した非常に厳しい状況下においても、ココアホライズンは生産者たちと二人三脚で活動に取り組み、重点分野で大きな前進を遂げました。

- 87%の生産者から完全なデータの収集、完全なトレーサビリティに向けた重要な一歩、EUDR（欧州森林破壊防止規則）の遵守
- 「ファームビジネスプラン」の導入が24%増加し、生産性への投資に対する生産者のコミットメントを実証
- VSLA（村の貯蓄貸付組合）の組合員数が256%増加、うち75%が女性
- 児童労働の根本原因の特定と地域内での児童保護システムの強化に焦点を当てた、コミュニティベースの児童労働改善アプローチ

この勢いはインパクトを加速させ、今期以降もカカオコミュニティに持続的な変化をもたらす原動力となるでしょう。

成果報告書(英語)へのアクセスは下記のリンクから:

<https://www.cocoa Horizons.org/reports>



ココアホライズンとパートナーになることで、国連の持続可能な開発目標を支援することができます：  
<https://www.un.org/sustainabledevelopment>

国際連合「持続可能な開発目標」の使用に関する免責：  
本書の内容は国際連合によって承認されたものではなく、国際連合、その職員、または加盟国の見解を反映したものではありません。





# グローバルでの活動ハイライト

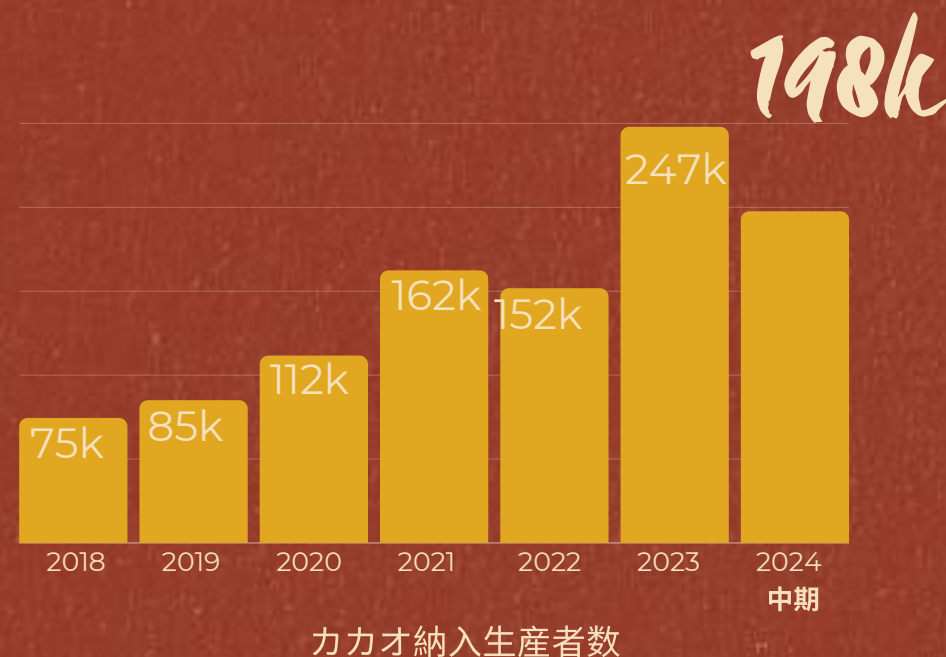
収穫量減少に対応するため、新たな生産者グループを募集

337

生産者グループ数  
(2023年中期比 +22%)

+1%

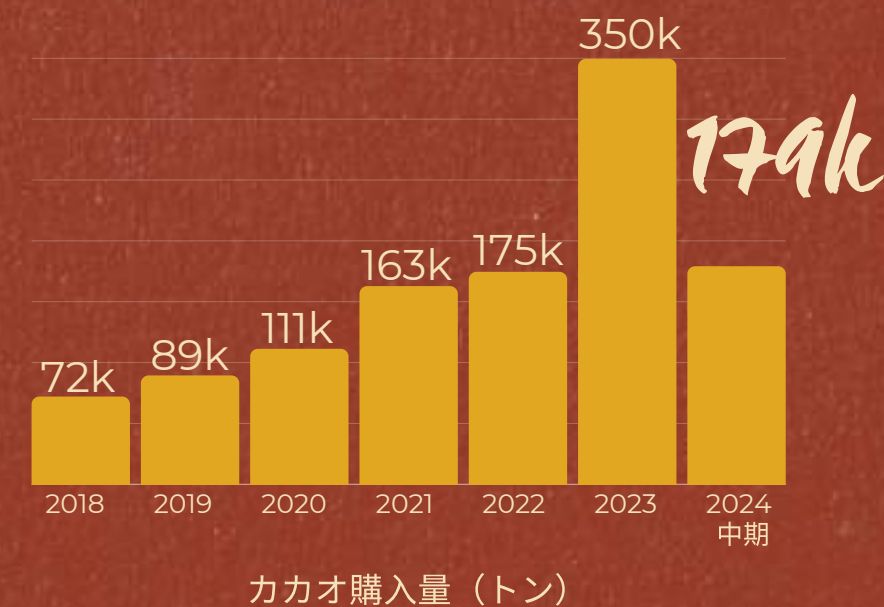
カカオ納入生産者数  
(2023年中期比)



市場の動向が反映され、カカオ購入量は減少

-10%

カカオ購入量  
(前年比)



## トレーサビリティ

87%

完全なデータ付きで納品した  
カカオ生産者

## 生産者の繁栄

94,240

「ファームビジネスプラン」を  
受け取ったカカオ生産者

## 自立したコミュニティ

98%

直接のサプライチェーンにいる生産者グループで、  
児童労働のモニタリングを受けている、  
または改善措置を実行している割合

## 自然を豊かに

87%

農地面積と所在地のデータ付きで  
納品したカカオ生産者

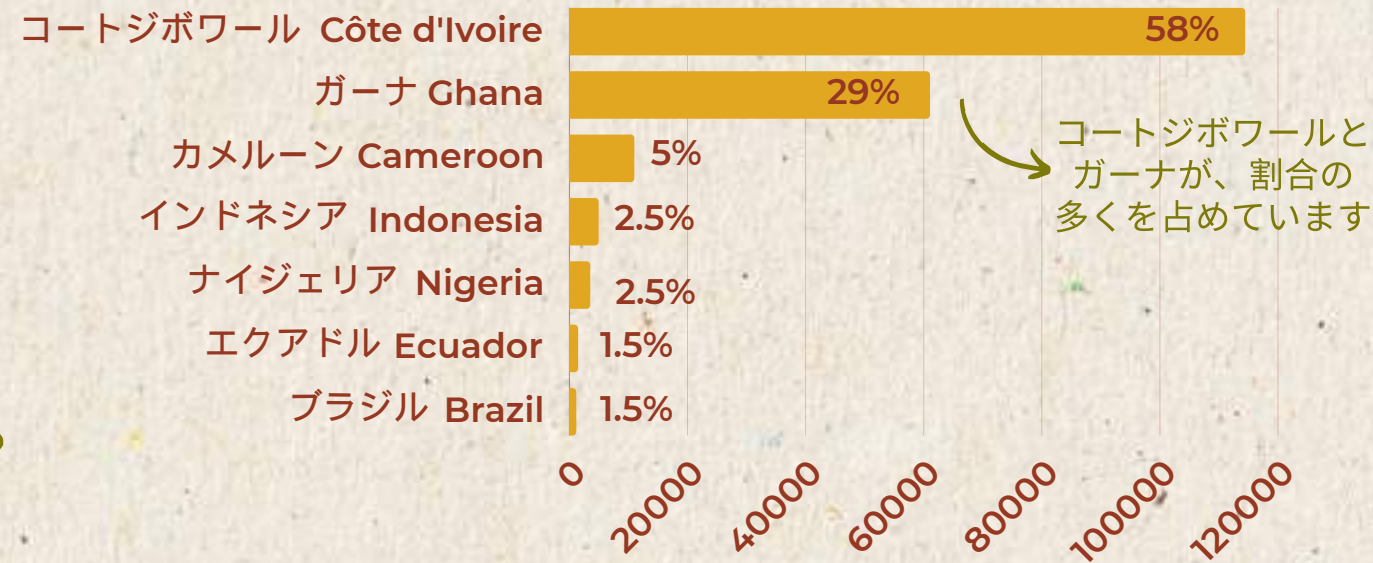


# 支援している生産者について

.私たちは、共に活動するカカオ生産者が日々直面している課題を深く理解するため、国勢調査を通じて情報を収集しています。これにより、生産者コミュニティに影響が大きい、地域の複雑な問題にも対応することができます。また、今後施行が予定されているEUでの規制に適応する強固な基盤を作ることができました。



## 主要なデータと統計



**197,651**  
カカオを納品する生産者数

**+1%**  
前年比



**87%**  
完全なデータと共に納品している生産者の割合

**16%**  
女性の割合

**49**  
平均年齢

**8.2**  
1世帯当たりの平均人数

このデータから、生産者の身元、家族構成、収入源、農地面積と所在地を把握することができます。





# 生産者の繁栄

本年度、カカオの高値と低収穫量という前例のない状況は、生産者にとって課題とチャンス両方を作り出しました。ココアホライズンは、生産者の生活とカカオ栽培のサステナビリティを高めるための活動を継続していきます。

## トレーニング中心から「行動」する戦略へ

これまでのトレーニングを主としたアプローチから、アクションを重視した戦略へのシフトは、本年度上半期も力強い結果をもたらしました。

- **ファームビジネスプラン (FBPs):**  
「ファームビジネスプラン」の導入が24%増加したことは、この制度の価値を証明しています。各生産者にカスタマイズした提案や投入資材パッケージを通じて、収穫量と収入の最適化に成功していることが実証されました。

- **収穫前サポート:**  
労働力不足への対応や収穫量を増加させる可能性から、生産者はこの収穫前労働力支援モデルに理解を示しています。私たちの経験では、この活動を雨季の直前に展開することで、生産者にとって最高の結果が得られることが実証されています。

- **生産性向上パッケージ:**  
収穫量と収入を増大させる、肥料や殺虫剤を含む「生産性向上パッケージ」に対する認知は、生産者の間でますます高まっています。影響を最大化するため、5月に始まるであろう雨季に合わせて配布のタイミングを計っており、そのため上半期では前年比36%減という数字になっています。

- **収入創出活動:**  
IGA (収入創出活動) は、特に農閑期に収入の多様化をもたらすという好結果を示しています。こうしたプログラムを拡大し多くの生産者に手を差し伸べることで、カカオコミュニティの経済的回復力を高める大きな可能性に繋がっています。

## 今後の活動

本年度下半期は、収穫前支援、収入創出活動、生産性向上パッケージの提供、苗木の配布に重点を置いて活動します。生産者のデータがこの拡大の指針となり、コミュニティの進化するニーズに合わせて効果的な活動を進めていきます。

66

3年前からコーチをしています。コーチとしての実績が認められて、昨年からはチームリーダーを務めています。

私たちが農地に剪定に行くと、最初は抵抗する生産者が多いのです。大切な枝葉を切り落とされるのを見るのが悲しいと言って、作業にも立ち会わない人もいますが、ひとたび成果を目の当たりにすると、とても喜んでくれ、「また来てほしい」という声をいただきます。

99

コアメ・コフィ・シルヴェイン  
労働チーム リーダー  
Bousoukro, コートジボワール





# 生産者の繁栄



197,651

カカオを納品する生産者数

↪ +1% 前年比



94,240 +24% 前年比

「ファームビジネスプラン」を受け取った生産者数



3,241 -36% 前年比

「生産性向上パッケージ」の提供を受けている生産者数



4,618

エクアドルで配布されたカカオの苗木の数  
(他の国は下半期に実施予定)





# 自立したコミュニティ

## 回復力のあるコミュニティをつくる

### 経済成長を後押しするVSLA

村の貯蓄貸付組合（VSLA）に対する熱意が高まり、導入国が広がっています。組合員数は前年比で256%増加、VSLAはコミュニティにとって、強力なサポートになっています。

- **経済力の強化：**  
組合員は収入創出活動（IGA）のために融資を受け、経済的安定に繋がっています。
- **コミュニティの発展：**  
VSLAの成功は、学校建設など地域主導のプロジェクトの動機付けとなっています。
- **女性の自立：**  
VSLAメンバーの75%は女性であることが経済的自立を促し、家族のあり方をより良いものに変える鍵になっています。

VSLAによる成果を持続させるためには、プロジェクト主導の支援終了後も、継続的な能力開発を実施する必要があります。

地域社会において、初期の信頼構築と定着には時間を要するため、長期的な取り組みが求められます。

## 児童労働を根本から解決するために

私たちの活動は、地域に根差した児童労働防止・改善戦略へ移行し、根本的な原因への取り組みに重点を置いています。調査を進めるにつれ、持続可能な変化を生み出すためには、これまでの個人に焦点を当てたモニタリングシステムには限界があることが判明したからです。

この新しいアプローチは、私たちのデューデリジェンスプロセスによってサポートされ、拡張可能で権利に基づく解決の緊急性が高まっていることによります。その内容は以下の通りです：

- **根本原因の特定**  
貧困、また十分な教育の機会が提供されないといった、児童労働の根本的要因の理解と対策に重点を置いています。
- **制度の強化：**  
政府や地域のパートナーと協力し、国の児童保護制度の強化と、脆弱なコミュニティに効果的な行政サービスが行き届くよう活動しています。
- **モニタリングの継続：**  
農場のモニタリング調査は、潜在的な児童労働の防止のために不可欠であり、カカオのサプライチェーンにおける継続的な警戒として機能します。

児童労働が存在しないカカオサプライチェーンの未来のために、私たちは、これからも力を注いでいくことをお約束します。

66

コミュニティ開発委員会は3年前に設立されました。メンバーは12人。最初のプロジェクトは、誰も管理していない壊れた送水ポンプでした。今では、何か問題があれば、委員会として集まり解決策を検討します。送水ポンプは修理され、メンテナンスされるようになりました。

99

ヤオ・コアメ・ノルバート  
コミュニティ開発委員会メンバー  
Golikro, コートジボワール





# 自立したコミュニティ



**98%** +40% 前年比

直接のサプライチェーンにいる生産者グループで  
児童労働のモニタリングまたは改善措置を受けている割合



**6,419** -35% 前年比  
確認された児童労働の件数



**587** +235% 前年比  
VSLAの設立数（機能数）



**39,670** +39% 前年比  
改善対応中の児童労働の件数



**14,457** +256% 前年比  
VSLAメンバー数



**13,823** +541% 前年比  
改善対応措置実施済の児童労働の件数



**75%** +30% 前年比  
VSLAのメンバーに女性が占める割合



# 自然を豊かに

今期上半期が過ぎましたが、ココアホライズンは森林破壊のないカカオのサプライチェーンを目指して前進を続けています。

トレーサビリティとアグロフォレストリーの活動を拡大し、環境保護に対する生産者の意識を高めて、戦略的なパートナーシップによるインパクトの最大化を目指しています。

## トレーサビリティ:

今期、トレーサビリティの面で大きく前進し、生産者メンバー全体で87%の完全データ収集を達成しました。これにより、2025年までに施行が予定されているEUDR（欧州森林破壊防止規則）の基準を満たすことができるようになりました。

## アグロフォレストリー:

生産者の経験を活かして、アグロフォレストリー手法を調整しています。各生産者の要望をアグロフォレストリーシステムの選択・管理に取り入れることで、導入率が大幅に向上しました。

## 環境保護に関する研修

アグロフォレストリーの拡大とともに、このシステムの長期的な成功を確実にするため、生産者の知識向上に投資しています。これまで約24,000人の生産者が、生物多様性の向上と炭素隔離の最大化に重点を置く、持続可能な農法と環境保護に関する研修を受けました。

コートジボワールでは、水森林省（MINEF）とのパートナーシップが、私たちの活動を国内外の環境目標に合致させる上で極めて重要な役割を果たしています。

## 今後の活動

アグロフォレストリーの取り組みを拡大します。苗木の生存率を上げるため、配布は下半期に実施されます。

また、森林破壊防止のためのデューデリジェンスプロセスを強化し、私たちのパートナーのEUDR（欧州森林破壊規則）の基準達成への支援を行います。私たちは、効果的でインパクトに繋がる活動を実施し、持続可能でコンプライアンスに準拠した未来に向けて進んでいます。

”

森林は多くの雇用を生み出します。生産者たちは、この「アグボ2森林保護プロジェクト」に関心を持って熱心に参加しています。今では地域の誇りになりました。

”

バジーレ・ハウターズ  
森林修復マネージャー  
Eticwood





# 自然を豊かに



**87%** **+27%**

農地面積と所在地のデータ付きで納品した生産者の割合



**CHF 325k** 32.5万スイスフラン

PES(生態系サービス)で生産者に支払われた額



**3,000**

エクアドルで生産者に配布されたシェードツリーの苗木の数  
(他の国は下半期に実施予定)



**23,975**

本年度、環境保護についての研修を受けた生産者数



## 私たちのフォレストポジティブへのアプローチと 欧州森林破壊防止規則

トレーサビリティとアグロフォレストリーの取り組みに加え、私たちは現在、バリーカレボー社とのパートナーシップで、フォレストポジティブの目標に向けてEUDR（欧州森林破壊防止規則）のデューデリジエンス要件に準拠するための重要なステップを進めています。

バリーカレボー社は、国、地域、サプライヤー、農園レベルでリスクを評価する包括的な評価方法を採用しています。コンプライアンス違反のリスクを評価、軽減するためのこのサプライチェーンツールは、現在ココアホライズン製品の様々な調達に組み込まれています。

この強固なデューデリジエンスアプローチと、EUDRのコンプライアンス違反のリスクが高い農地への投資により、バリーカレボー社は、ハイリスクとされる国からEU市場へのココアホライズン製品の参入について、コンプライアンス違反のリスクや許容可能なリスクがあるかを確認することができます。



# サステナビリティへの取り組みについてどう伝えますか？

ココアホライズンのパートナーになっていただくと、ウェブサイトからビデオ、写真、ロゴ、主張、ポスターなどの豊富なコミュニケーションツールにアクセスすることができます。これらを活用して、貴社のお客様にもサステナビリティについてより関心を持っていただき、大きなインパクトに向けたあなたの取り組みを示して、サステナブルなカカオの需要を促進するお手伝いをさせていただきます。

ココアホライズンのコミュニケーションツールの活用で、オンライン、オフライン、パッケージ上でブランドの認知度を高め、差別化を図ることができます。

- ビデオ (英語)
- 画像
- ロゴ、主張
- QRコード
- パンフレット
- ロールアップバナー
- ポスター
- ステッカー
- アプリケーションタグ
- ココアホライズン認定証
- ソーシャルメディア



私たちと一緒に  
未来へのストーリーを  
形づくって  
いきませんか？

[お問い合わせはこちら](#)

